

平成24年 普及指導員資格試験 審査課題Ⅰ 【選択項目：作物】

1. 次の3つの用語について簡潔に説明しなさい。(各250字程度)

- (1) DNA 品種識別技術
- (2) 生育診断
- (3) アミロースとアミロペクチン

2. 次の用語の中から2つを選択して簡潔に説明しなさい。(各250字程度)

- (1) 新規需要米
- (2) パン・中華めん用コムギ品種
- (3) ダイズの湿害防止技術
- (4) サツマイモネコブセンチュウまたはジャガイモシストセンチュウ
- (5) チャの収穫法
- (6) サトウキビの早期高糖性品種
- (7) ナタネ種子のエルシン酸
- (8) 夏ソバ

3. 次の設問に解答しなさい。(1,200字程度)

食料自給率向上に向け、戸別所得補償制度などの重要施策が推進されており、農業者には需要を把握し、品質を向上し、コストの縮減に取り組む徹底した努力が求められている。そこで、具体的な作物を選択し、生産コストの縮減に有効と考えられる技術対策について、高コストの原因、有効な技術の内容、効果、問題点や留意点を記述しなさい。

平成24年 普及指導員資格試験 審査課題Ⅰ 【選択項目：園芸】

1. 園芸における「DNA マーカーの利用」について簡潔に説明しなさい。(250字程度)
2. 次の(1) 野菜、(2) 果樹、(3) 花きのうちいずれか一つを選択し、その用語群の中から四つを選択して、それぞれについて簡潔に説明しなさい。(各250字程度)
 - (1) 野菜
 - ① 炭酸ガス施肥
 - ② 太陽熱消毒
 - ③ コールドチェーン
 - ④ N F T
 - ⑤ トマトの裂果
 - (2) 果樹
 - ① 一文字整枝
 - ② β -クリプトキサンチン
 - ③ 不完全甘柿
 - ④ 珠心胚
 - ⑤ 環状剥皮
 - (3) 花き
 - ① 炭酸ガス施肥
 - ② 太陽熱消毒
 - ③ 低温障害
 - ④ エチレン感受性
 - ⑤ キクわい化ウィロイド
3. あなたの地域の園芸作物における生産・流通の省資源・省エネルギー化の推進方策について、利用可能な地域資源の有効活用技術を含めて論じなさい。(1,300字程度)

平成24年 普及指導員資格試験 審査課題イ 【選択項目：畜産】

1. 次の用語について簡潔に説明しなさい。(各200字程度)

なお、(1)については必須課題として解答し、(2)については、用語群の中から四つを選択して解答しなさい。

(1) 必須

飼料効率

(2) 選択

- ① LL牛乳
- ② ルーズバーン
- ③ まき牛
- ④ マイコトキシン中毒
- ⑤ ミクロミネラル
- ⑥ デュロック種
- ⑦ 異常卵
- ⑧ 畜産副生物
- ⑨ 食肉卸売市場

2. 次の二つの設問の中から一つを選び、解答しなさい。(1,600字以内)

- ① 近年、国内各地で、畜産物生産の差別化（銘柄等）が重視されるようになっていきます。こうした差別化について、あなたの活動（または生活）している地域（隣接地域を含む）における具体的な取組事例を紹介し、今後の課題と指導方針を簡潔に述べなさい。
- ② 家畜の能力評価における「直接検定」と「間接検定」について、畜種（乳牛、肉用牛、豚等のうちから一つ）を例示してその方法を簡潔に説明しなさい。あわせて、普及指導活動におけるこれらの検定成績の活用方法を簡潔に述べなさい。

平成24年 普及指導員資格試験 審査課題イ 【選択項目：土壌及び肥料】

1. 次の土壌及び肥料に関する五つの用語について、簡潔に答えなさい。（各200字程度）

- (1) 硝酸化成作用
- (2) 透水係数
- (3) 遊離酸化鉄
- (4) 電気伝導率（EC）
- (5) 生理的酸性肥料

2. 次の設問に解答しなさい。（1,600字以内）

我が国に分布する水田と畑の代表的な土壌群を二種類ずつ取り上げ、それらの土壌群の特性と作物生産性を高めるための土壌改良と施肥技術について述べなさい。

平成24年 普及指導員資格試験 審査課題Ⅰ 【選択項目：植物保護】

1. 次の用語について簡潔に説明しなさい。(各250字程度)

なお(1)については、必須課題として二つとも解答し、(2)については用語群の中から三つを選択して解答しなさい。

(1) 必須

- ① フェロモンによる害虫防除技術
- ② 臭化メチル代替防除技術

(2) 選択

- ① 線虫の耕種的防除法
- ② 紫外線カットフィルム(紫外線除去フィルム)による病虫害防除
- ③ 温湯処理(温湯消毒法、温湯浸法)
- ④ 抵抗性台木による病害防除
- ⑤ QoI 剤(ストロビルリン系薬剤) 耐性菌
- ⑥ 静電散布
- ⑦ 外来雑草(帰化雑草) 問題と対策
- ⑧ 獣害防止技術

2. 次の設問に解答しなさい。(1,200字程度)

病虫害・雑草の防除で重要な役割を果たしている化学合成農薬の長所と短所を述べなさい。

また、総合的病虫害・雑草管理(IPM)について、基本的な考え方を説明するとともに、あなたの地域の主要な作物の IPM を一つ取り上げ、普及推進の取組の現状(導入されている技術、問題点など)を具体的に述べなさい。

平成24年 普及指導員資格試験 審査課題イ
【選択項目：労働・機械及び農作業】

1. 次の設問に解答しなさい。(各250字程度)

- (1) 農業生産工程管理（GAP）について、その概要と日本における取組について労働安全衛生の観点から述べなさい。
- (2) 圃場作業効率について説明しなさい。
- (3) 高温環境下における農作業について有効と思われる作業方法を述べなさい。

2. 次の（１）労働、（２）機械のいずれかを選択し、その設問①、②の両方について解答しなさい。（①、②を合わせて500字程度）

（１）労働

- ① 農業用トラクターによる農作業死亡事故の現状について説明し、事故防止に有効と思われる対策について述べなさい。
- ② 女性や高齢者が安全で快適な農作業を行う際の留意点について述べなさい。

（２）機械

- ① ディーゼルエンジンとガソリンエンジンについてそれぞれの特徴を対比して説明しなさい。
- ② ダイズの安定生産に有効な湿害軽減技術について説明しなさい。

3. 次の二つの設問の中から一つを選び、解答しなさい。(1,300字程度)

- (1) 新規就農者に対して農作業の機械化を推進する上で重要項目を挙げ解説しなさい。
- (2) 生産コストを低減しつつ、農産物の安定的な供給を可能にする技術対策について述べなさい。

平成24年 普及指導員資格試験 審査課題イ 【選択項目：地域計画】

1. 次の用語の中から五つを選択して簡潔に説明しなさい。(各200字以内)

- (1) 景観条例
- (2) ワークショップ
- (3) 農村総合整備事業
- (4) 公民館
- (5) バイオマス
- (6) 農業委員会

2. 次の全ての設問に解答しなさい。(各800字以内)

- (1) 「エコロジーなむら」をキャッチフレーズにして集落計画を策定することにした。
この計画の柱として重要な事項を三つ挙げ、それぞれについて具体的に説明しなさい。
- (2) 就農を希望する若い女性たちが増えているが、就農定着には様々な課題がある。主な課題を三つ挙げ、その解決に向けた普及指導員としての支援方法について述べなさい。

平成24年 普及指導員資格試験 審査課題イ 【選択項目：流通及び加工】

1. 次の用語について、農畜産物の流通及び加工の視点から簡潔に説明しなさい。(各200字程度)

- (1) 小麦粉の分類
- (2) 市場の細分化（セグメンテーション）
- (3) 麴（こうじ）
- (4) サプライチェーン・マネジメント
- (5) 食品用包装資材の種類

2. 次の設問に解答しなさい。(1,600字以内)

農村では、以前から女性を中心とした農産物加工活動が盛んに行われてきた。近年では農村女性起業も盛んになっているが、そこでも加工品の製造・販売が多く取り組まれている。

あなたの地域における農村女性が主導する加工品製造・販売の取組について、その特徴（問題点も含む）を流通加工技術やマーケティングの視点を踏まえて、具体的に述べなさい。

平成24年 普及指導員資格試験 審査課題イ 【選択項目：経営管理】

1. 次の用語の内容を簡潔に説明しなさい。(各200字程度)

- (1) 農業経営改善計画
- (2) 農業生産法人
- (3) 売上高材料費比率
- (4) 青色事業専従者給与
- (5) 圧縮記帳

2. 次の設問に解答しなさい。(1,600字以内)

家族経営において、米・麦等土地利用型農業を営んでいる親の元で子が就農し、新規に施設園芸を導入する場合において、親子間の役割分担、経営管理のあり方、施設園芸の用地を確保する上での取得方法の選択や地域との調整についてどのように指導したらよいか、あなたの考えを述べなさい。